

日付：2026年3月5日（木）／大安・一粒万倍日・天赦日

No	TOPIX	媒体	解説	活用・リストアップのヒント
1	来月から防衛増税 たばこ税は 加熱式20～50円上げ について	日経 5 ライフ ・法人 ・がん	<ul style="list-style-type: none"> 防衛力強化に向けた増税が2026年4月から開始される。加熱式たばこは大手各社が1箱20～50円値上げし、法人税は利益から500万円を控除した額に4%を上乗せする。 所得税は27年1月から1%の付加税を課すが、復興税の引き下げと期間延長で単年度の負担増を抑えつつ、長期的には増税となる仕組み。 物価高の中、家計や企業への新たな負担が消費や投資に与える影響が懸念される。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 今日の話題として活用（喫煙者／受動喫煙者） ■ 情報に伴う影響等を話題に創客やアプローチ、提案、再提案の機会の創出
2	アジア、景気減速に身構え 中東エネ依存が影 日経平均続落2033円安 について	日経 3 投資・ 積み立て	<ul style="list-style-type: none"> 中東情勢の緊迫化を受け、アジア経済に暗雲が立ち込めている。4日の日経平均は2033円安の5万4245円と衆院選前の水準まで暴落し、韓国株は過去最大の12%安を記録した。 要因はアジアの極めて高い中東エネルギー依存度。ホルムズ海峡封鎖による資源高騰は、域内GDPを0.2-0.3pt押し下げる試算もあり、タイではサーキットブレーカーが発動された。 イランの抵抗は激しく、供給途絶への懸念からスタグフレーションのリスクが現実味を帯びている。各国の備蓄残高が限界を迎える前に事態が収束するか、市場は固唾を飲んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 投資や積み立て、さらにはインフレ対策の話題として ■ 積み立てのポートフォリオの再確認とアドバイス ■ インフレに対応する商品の訴求
3	原油タンカー運賃急騰 先週末比で2倍超、 10年で最高 について	日経 3 ライフ ・投資	<ul style="list-style-type: none"> 中東情勢の緊迫化により、大型原油タンカー（VLCC）の運賃が異常事態に陥っている。 ホルムズ海峡の事実上の封鎖で輸送リスクが激増し、運賃指標は先週末比で2倍超を記録した。1日あたりの用船料は48万ドルに達し、過去10年で最高水準。 トランプ大統領は米海軍による護衛を表明したが、供給網断絶への懸念は拭えない。原油価格への波及は不可避であり、世界経済を揺さぶる深刻な物流コスト増となっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 今日の話題として活用 ■ 情報に伴う影響（投資や積み立て、インフレリスク）等を話題に創客やアプローチ、提案、再提案の機会の創出
4	80歳でもリスク商品 信託、認知能力を アプリで判断 について	日経 9 セカンドライフ・ 積み立て	<ul style="list-style-type: none"> 日本の金融機関は認知能力低下等を理由に「年齢制限」を設けてきたが、人生100年時代の到来と物価高により、高齢者の投資機会の喪失が課題となっている。 三菱UFJ信託銀行はAIが表情や話し方から認知能力を判別するアプリを導入し、判断能力が認められれば80歳以上でもリスク商品を提案する「金融包摂」へ舵を切った。 一方、資産の6割が集中する高齢層に対し、若年層は対面拠点の減少や時間的制約でサービスが届かない矛盾もある。地域や世代を超え、誰もが資産形成を享受できる公平な社会基盤の再構築が、今、金融界に問われている。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 公的年金や積み立て、介護他セカンドライフの話題として ■ 積み立ての進捗（年金2000万円問題をふまえ）の確認 ■ セカンドライフを見据えた積み立てや保障等の備えの訴求

市況情報※

日経平均/前日比	54,245.54/ ▲2,033.51	定期預金金利(1,000万以上/10年)	0.500%
TOPIX	3,633.67/ ▲138.50	国債(5年)/前日差	1.575%/ ▲0.015
ダウ平均	48,828.58/ 327.31	国債(10年)	2.110%/ ▲0.015
上海総合指数	4,082.47/ ▲40.20	米国債(10年)	4.069%/ 0.033
ドル円	157.44-47 3銭安	中国国債(10年)	1.789%/ ▲0.006

今日は何の日

- ・ スチュワーデスの日⇒
- ・ ミスコンの日
- ・ サンゴの日

1931(昭和6)年のこの日、東京航空輸送が実施した日本初のスチュワーデス採用試験の結果が発表された。「エアガール」という呼び名で募集され、2月5日に試験が行われた。140人の応募に対し、合格者は3人だった

誕生日うらない

本日生まれの方の特徴：ひと所に落ち着かないフットワーク抜群の自由人

長所

- ・ 社交的
- ・ 鋭い閃きがある
- ・ 行動的

短所

- ・ 落ち着きがない
- ・ 気が短い
- ・ 持久力があまりない

誕生花：ヤグルマギク
花言葉：優雅、繊細

誕生日
カラー
藍色



詳細はこちら

本日の深掘りウォッチ：受動喫煙が肺がん促進する！？国立がん研究センターの研究結果をご紹介します！

国立がん研究センターは2024年4月16日、詳細な仕組みはわかっていなかった「受動喫煙」が肺の細胞の遺伝子を傷つけ、がん化を促す仕組みを特定しました！今日はその研究結果について、発表レポートを要約してご紹介させていただきます！



1. 背景

- 肺がんの罹患数（新たに診断された人数）は年々増加、2025年には約13万人（男性:約8.67万人、女性:約4.34万人）とされている。
- 死亡率も年々上昇。1998年には胃がんを抜いて肺がんが第1位となる。その後も死亡率は高まり、2024年には75,569人が肺がんで亡くなっている。男女別の死亡者数は、男性で52,333人（死亡率第1位）、女性で23,236人（死亡率第2位）となっている。
- 肺がんは「喫煙」との関係性が高いとされており、**肺がん患者さんの喫煙率は、ある調査によると肺がんの男性患者さんで55.0%、女性患者さんで16.1%と、男女とものがんでない人に比べて高い傾向が見られる。**
- 一方、「受動喫煙」は、肺がんの危険因子として知られてるが、その詳細は不明だった。

2. 研究手法

国立がん研究センター中央病院で手術を受けた非喫煙者女性291人、能動喫煙者女性122人の肺腺がんについて、ゲノム全体にわたる変異を同定しました。これらの患者さんのアンケートをもとに、に受動・能動喫煙による遺伝子変異の誘発や特徴を調べた。

3. 成果

肺がんのゲノム解析

		非喫煙者女性		喫煙者女性	
		受動喫煙なし	受動喫煙あり	(能動喫煙)	
A	100万塩基中の遺伝子変異数	1.29	1.44	1.99	① 倍
B	APOBEC型変異の割合 ※遺伝子に変異を起こす特定のたんぱく質	7.32%	15.6%	0.0%	② 倍

喫煙者も
受動喫煙者も
注意！

- 受動喫煙が能動喫煙とは異なる遺伝子変異(AとB)を誘発することが明らかになった。また受動喫煙歴と遺伝子変異の関係を調べた結果、受動喫煙を受けて発生した肺がんでは、と比べ、より多く（約1.12倍）の遺伝子変異が蓄積していた（**=がん化を促す**）。
- また、受動喫煙は肺の中での炎症を誘発し、その炎症により、特定のたんぱく質（APOBEC型変異）の働きが高まり、腫瘍細胞が悪性化していくというメカニズムが考えられる。
- このメカニズムによるがんは、**抗がん薬が早い段階で効かなくなってしまうなど、患者さんの予後を悪くすることが知られており、受動喫煙を回避することによる肺がんの予防の重要性を支持しており、受動喫煙による健康被害を防ぐ必要性を強く示唆している**

※参考・引用)国立循環器病研究センター<https://www.ncc.go.jp/information/pr.release/2024/0416/index.html>

本資料は、個人の見解をまとめたものとなっています。参考にさせていただいたサイトはリンク等を掲載しております。また、当社のコンテンツ・情報につきまして、可能な限り正確な情報を掲載するよう努めておりますが、必ずしもそれらの正確性や安全性等を保証するものではありません。誤情報が入り込んだり、情報が古くなっていることもございます。万が一、当社に掲載された内容によって発生したトラブルや損害等の一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。お問い合わせ等は下記URLまでご照会ください。当コンテンツは、著作権法上の保護を受けています。著作権者の許諾を得ずに、当コンテンツの一部または全部を無断で複写・複製・転載することは禁じられております(<https://labo-ks.co.jp/>)。 © 2026 k'sらぼ株式会社 あなうめ: E1'Z@ `Z1'I@